

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7年 6月 10日

山口県知事 様

提出者

住 所 山口県防府市佐波一丁目9番19号

氏 名 藤本工業株式会社

代表取締役社長 藤本 利範

電話番号 0835-22-3910

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称 藤本工業株式会社

事業場の所在地 山口県防府市佐波一丁目9番19号

事業の種類 総合建設業

産業廃棄物処理計画
における計画期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3306.1 t	全処理委託量	3306.1 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	275.8 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処理委託量	3030.3 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t

※事務処理欄

(日本産業規格 A列4番)

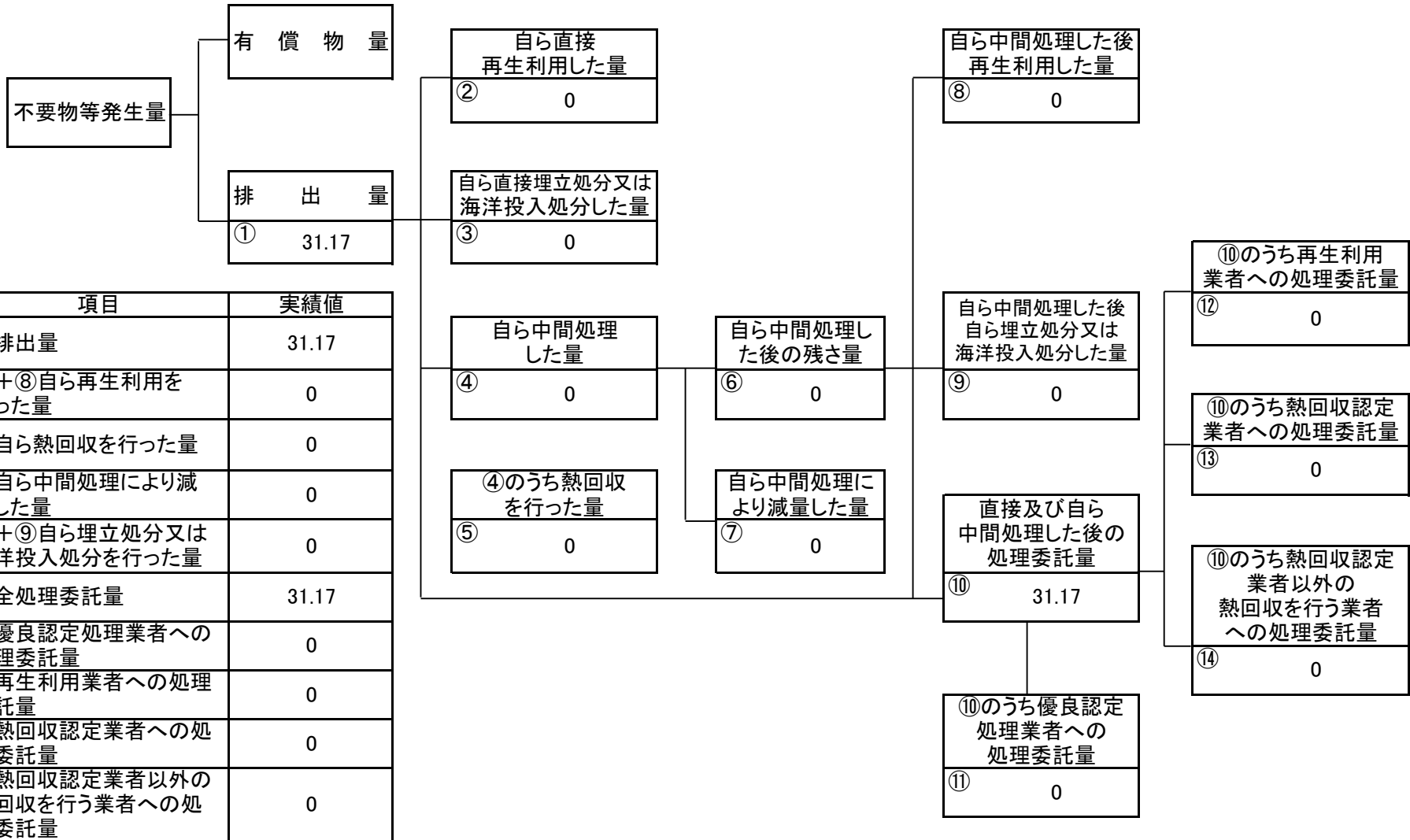
多量排出事業者の産業廃棄物処理計画実施状況報告書(令和6年度実績)

多量排出事業者 名称	藤本工業株式会社	所在地(市町名)	防府市	事業の種類	総合建設業
------------	----------	----------	-----	-------	-------

区分	種 別	計 画 の 実 施 状 況																		
		①進出量 のうち資源再生に 利用した量	②自ら産出した 部分又は買入品を 大処分した量	③自ら中間処理し た量	④自ら中間処理 し、再資源化 を行った量	⑤自ら中間処 理し、再資源 化した量は 買入品又は 買入投入品 から算出さ れた量	⑥直接及び自 らの施設等へ の転売委託量	⑦市庁のうち長 所利用のうち の転売委託量	⑧資源委託先が 山口県内	⑨資源委託先が 山口県外	⑩そのうち中 間処理業者 への転売委託 量	⑪資源委託先が 山口県内	⑫資源委託先が 山口県外	⑬そのうち中 間処理業者 への転売委託 量	⑭資源委託先が 山口県内	⑮資源委託先が 山口県外	⑯そのうち中 間処理業者 への転売委託 量	⑰法第9条第 四項規定業者 への転売委託 量	⑱法第9条第 五項規定業者 への転売委託 量	⑲法第9条第 六項規定業者 への転売委託 量
産業 廃棄物	燃え残	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
	汚泥	31.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.2	0.0	31.1	31.1	0.0		0.0				
	廃油	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
	焼炭	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
	廃アルカリ	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	3.8	3.8	0.0				3.8		
	廃プラスチック類	15.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.5	0.0	15.5	15.5	0.0						
	紙くず	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.8	0.8	0.0						
雑 物	木くず	2,098.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,098.1	2,094.2	2,094.2	1.9	1.9				48.8		
	繊維くず	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
	動植物性残さ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
	動物系固形不燃物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
	ゴムくず	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
	金属くず	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.6	0.6	0.0						
	ガラスくず、セラミックくず、 樹脂等々	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
其 他	紙くず	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
	がれき類	1,540.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,540.1	1,502.9	1,502.9	37.2	37.2						
	動物のふん尿	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
	動物の死体	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
	土・石・セメント	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
	13号廃棄物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
	計 (A)	3,688.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3,688.1	3,597.1	3,597.1	0.0	91.0	91.0	0.0	0.0	52.7	0.0

計提出数	上・中級から再選別開票を行った数	各県から新設区を行なった数	7市から中間集計に付属した数	2市から増分集計及び投入集分を行った数	母全総選挙数	11歳未満定数選挙者への総選挙数	18歳以上利用定数選挙者への総選挙数	19歳以上利用定数選挙者への総選挙数	19歳以上利用定数選挙者への総選挙数
00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
31.2	0.0	0.0	0.0	0.0	31.2	0.0	0.0	0.0	0.0
00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	3.8	0.0	0.0	0.0
15.5	0.0	0.0	0.0	0.0	15.5	0.0	0.0	0.0	0.0
08	0.0	0.0	0.0	0.0	08	0.0	0.0	0.0	0.0
2,096.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2,096.1	48.8	2,094.2	0.0	0.0
00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
08	0.0	0.0	0.0	0.0	08	0.0	0.0	0.0	0.0
00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1,540.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1,540.1	0.0	1,502.9	0.0	0.0
00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3,688.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3,688.1	52.7	3,597.1	0.0	0.0

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 汚泥)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃アルカリ)

)

不要物等発生量

有償物量

排出量

① 3.83

自ら直接
再生利用した量

② 0

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ 0

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 3.83

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 3.83

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 0

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ 0

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭ 0

項目	実績値
①排出量	3.83
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	3.83
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3.83
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した量

④ 0

④のうち熱回収を行った量

⑤ 0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ 0

自ら中間処理により減量した量

⑦ 0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック)

不要物等発生量

有償物量

排出量

① 15.53

自ら直接
再生利用した量

② 0

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ 0

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 15.53

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 0

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ 0

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭ 0

項目	実績値
①排出量	15.53
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	15.53
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した量

④ 0

④のうち熱回収を行った量

⑤ 0

自ら中間処理した後の残さ量

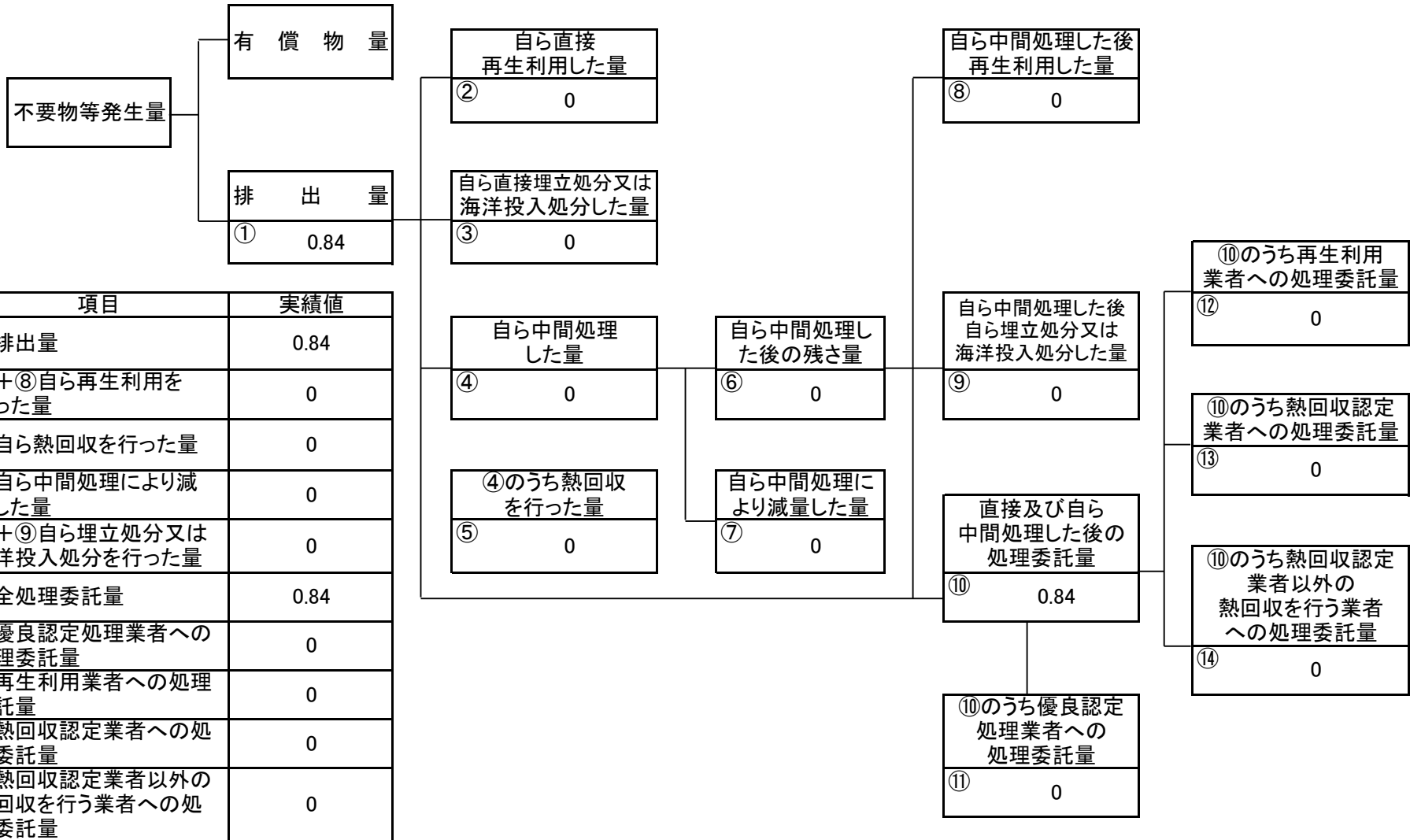
⑥ 0

自ら中間処理により減量した量

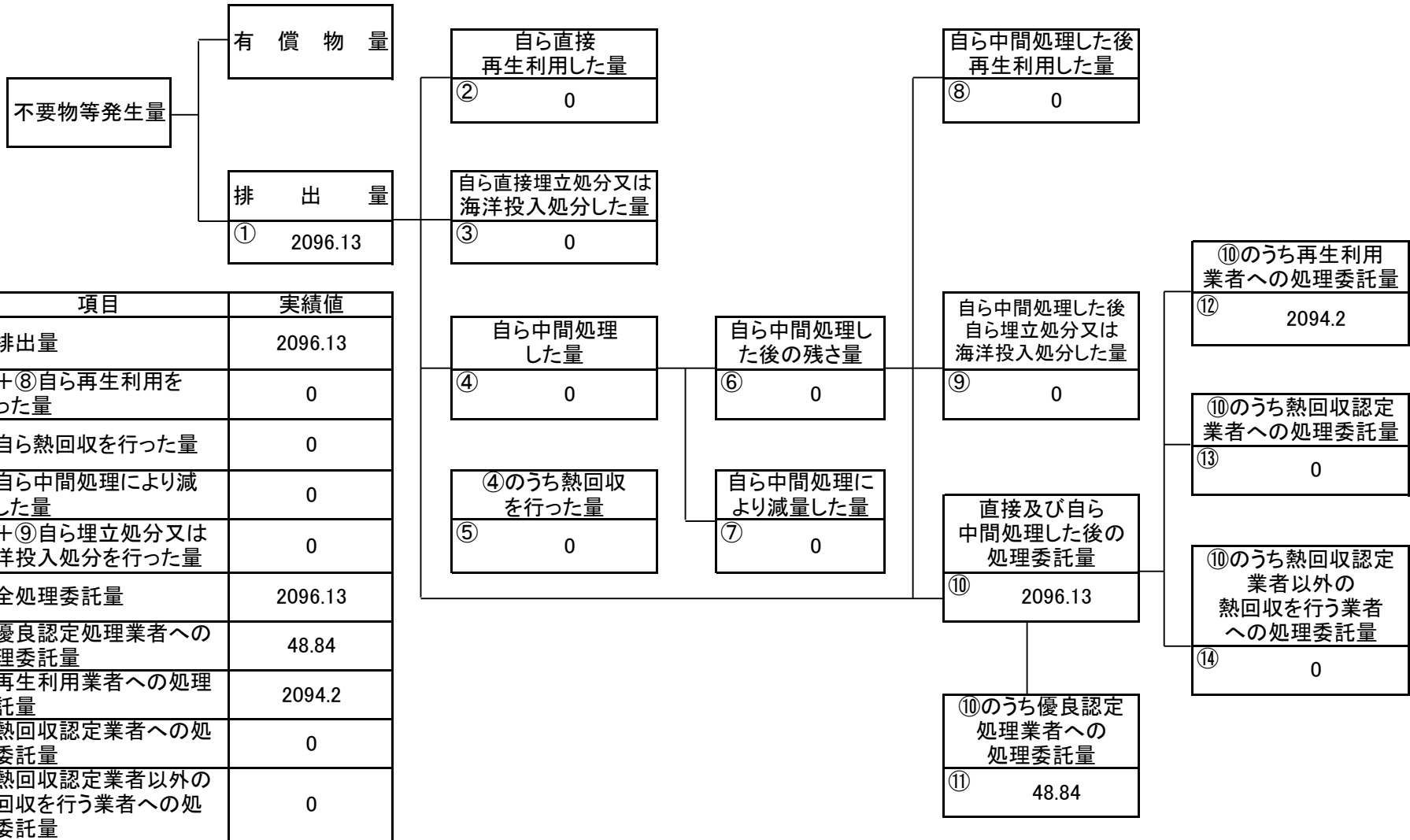
⑦ 0

(第2面)

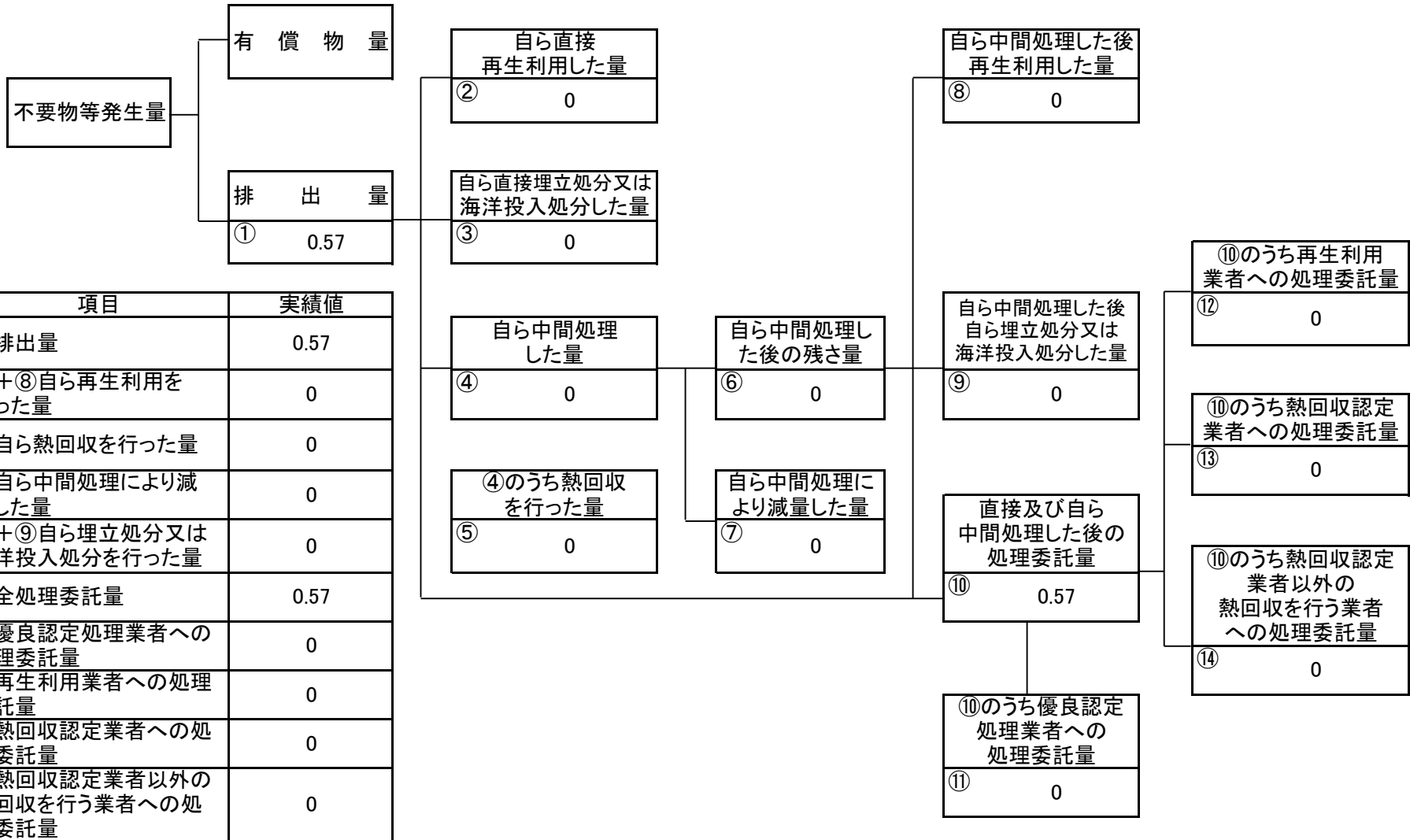
計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 紙くず)



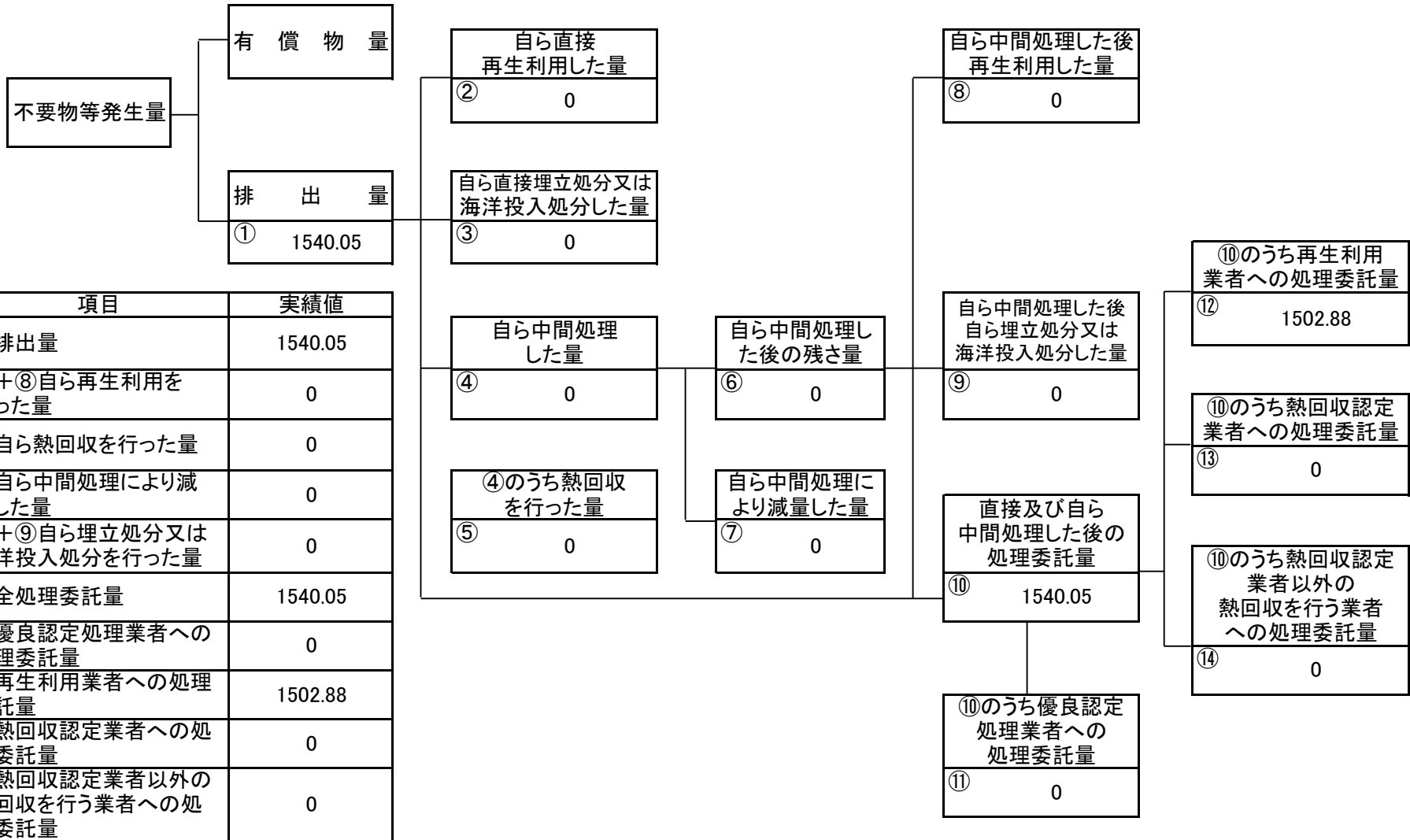
計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 木くず)



計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 金属くず)



計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: がれき類)



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。